

やぎちく でんえんけいかん
八木地区の田園景観

所在地：南あわじ市 八木養宜上



八木地区の田園景観と農家

淡路島は、「御食国（みけつくに）」と呼ばれ、古来より朝廷へ食物を納めるほど、第1産業が盛んな地域です。

八木地区は、平坦な三原平野と温暖な瀬戸内気候を活かし、玉ねぎ、米、レタスの三毛作を行うほど農業が盛んです。季節風を避けるためのウバメガシの生垣（かっぺき）と淡路瓦葺きの農家、玉ねぎ小屋が三原平野に点在している景観は、淡路島らしい景観といえます。

- 【景観の特徴】
- 自然が作りだす景観
 - 歴史が作りだす景観
 - ✓ 生活・文化が作りだす景観
 - 新しく作りだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道西淡三原IC下車、県道477号線、県道478号線から、県道126号線を東に進み、八木交差点を右折。車で約25分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図